

$x > 0$  のとき,  $\frac{x+2}{x^2+4x+9}$  の最大値は  $\boxed{\text{ア}}$  である. (17 北海道薬大)

【答】 

ア
$\frac{\sqrt{5}}{10}$

【解答】

$$\begin{aligned} \frac{x+2}{x^2+4x+9} &= \frac{x+2}{(x+2)^2+5} \\ t = x+2 \text{ とおくと, } x > 0 \text{ より } t > 2 \text{ であり} \\ \frac{x+2}{x^2+4x+9} &= \frac{t}{t^2+5} = \frac{1}{t+\frac{5}{t}} \quad (t \neq 0) \\ &\leq \frac{1}{2\sqrt{t \cdot \frac{5}{t}}} \quad (\because \text{相加平均} \cdot \text{相乗平均の関係}) \\ &= \frac{\sqrt{5}}{10} \end{aligned}$$

である. 等号は

$$\begin{cases} t = \frac{5}{t} \\ t > 2 \end{cases} \quad \therefore t = \sqrt{5}$$

のとき成り立つ.

よって, 求める最大値は  $\boxed{\frac{\sqrt{5}}{10}}$  である. …… (アの答)

- $\frac{x+2}{x^2+4x+9} = k$  …… ① とおき,  $k$  のとり得る値の範囲を求めてみよう. 相加平均・相乗平均の関係を用いて最大値を求めることはできるが, とり得る値の範囲を求めることはできない.

$k$  のとり得る値の範囲は, 「①かつ  $x > 0$ 」を満たす  $x$  が存在するような  $k$  の値の範囲である.

$$x^2+4x+9 = (x+2)^2+1 > 0 \text{ より}$$

$$\text{①} \iff x+2 = k(x^2+4x+9)$$

$$\therefore kx^2 + (4k-1)x + 9k-2 = 0 \quad \dots\dots \text{①}'$$

$f(x) = kx^2 + (4k-1)x + 9k-2$  とおく.  $x > 0$  より, (①の左辺)  $> 0$  であるから  $k > 0$  であり,  $y = f(x)$  のグラフは下に凸である.

$f(0) = 9k-2$  の符号で場合分けして  $k$  の範囲を求める.

(i)  $9k-2 < 0$  ( $0 < k < \frac{2}{9}$ ) のとき

$f(x) = 0$  となる正の値  $x$  は存在するから,  $0 < k < \frac{2}{9}$  は条件を満たす.

(ii)  $9k-2 \geq 0$  ( $\frac{2}{9} \leq k$ ) のとき

求める条件は

$$\begin{cases} \text{判別式: } (4k-1)^2 - 4k(9k-2) \geq 0 & \dots\dots \text{②} \\ \text{軸の位置: } -\frac{4k-1}{k} > 0 & \dots\dots \text{③} \end{cases}$$

である。②を整理すると

$$-20k^2 + 1 \geq 0 \quad \therefore \quad -\frac{1}{2\sqrt{5}} \leq k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}}$$

③を整理すると

$$k(4k - 1) < 0 \quad \therefore \quad 0 < k < \frac{1}{4}$$

(ii) のもとで、まとめると  $\frac{2}{9} \leq k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}}$

(i), (ii) より、 $k$  のとり得る値の範囲は

$$0 < k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}} = \frac{\sqrt{5}}{10}$$

•  $t = x + 2$  とおくと

$$\begin{aligned} \text{「① かつ } x > 0\text{」} &\iff \frac{t}{t^2 + 5} = k \text{ かつ } t > 2 \\ &\iff kt^2 - t + 5k = 0 \text{ かつ } t > 2 \end{aligned}$$

$g(t) = kt^2 - t + 5k$  とおき

「 $g(t) = 0$  かつ  $t > 2$ 」を満たす  $t$  が存在する …… (\*)

ような  $k$  の値の範囲を求める。  $k > 0$  であり、 $y = g(t)$  のグラフは下に凸である。軸  $x = \frac{1}{2k}$  が  $x > 2$  の範囲にあるか否かで場合分けする。

(i)  $\frac{1}{2k} \leq 2$  ( $k \geq \frac{1}{4}$ ) のとき

$$(*) \iff g(2) < 0$$

$$g(2) = 9k - 2 \text{ より } k < \frac{2}{9}$$

これは  $k \geq \frac{1}{4}$  に反する。

(ii)  $\frac{1}{2k} > 2$  ( $0 < k < \frac{1}{4}$ ) のとき ( $\lim_{t \rightarrow \infty} k = \lim_{t \rightarrow \infty} \frac{1}{t + \frac{5}{t}} = 0$ )

$$(*) \iff (\text{判別式}) \geq 0$$

$$(\text{判別式}) = (-1)^2 - 4 \cdot k \cdot 5k = 1 - 20k^2 \text{ より } -\frac{1}{2\sqrt{5}} \leq k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}}$$

(ii) のもとでまとめると  $0 < k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}} = \frac{\sqrt{5}}{10}$

(i), (ii) より、 $k$  のとり得る値の範囲は

$$0 < k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}} = \frac{\sqrt{5}}{10}$$

• 本問は最大値を求めるだけなので次のように解くこともできる。  
 $x$  が実数である条件②より

$$-\frac{1}{2\sqrt{5}} \leq k \leq \frac{1}{2\sqrt{5}}$$

であることが必要であり,  $k = \frac{\sqrt{5}}{10}$  になる  $x$  の値は

$$x = -\frac{4k-1}{2k} = -\frac{4 \cdot \frac{1}{2\sqrt{5}} - 1}{2 \cdot \frac{1}{2\sqrt{5}}} = \sqrt{5} - 2$$

これは  $x > 0$  を満たす.

よって, 求める最大値は  $\frac{1}{2\sqrt{5}} = \frac{\sqrt{5}}{10}$  である.

- $y = \frac{x+2}{x^2+4x+9}$  ( $x > 0$ ) のグラフ (数学 III) は次のようになる.

